



平成 28 年 2 月 5 日

各 位

会 社 名 日本社宅サービス株式会社
代表者名 代表取締役社長 笹 晃弘
(コード番号 8945 東証マザーズ)
問合せ先 常務取締役 竹村 清紀
(TEL. 03 - 5229 - 8700)

業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

平成 27 年 8 月 14 日に公表しました平成 28 年 6 月期第 2 四半期（累計）の業績予想と、本日公表しました第 2 四半期決算短信の数値を比較したところ、下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 6 月期第 2 四半期業績予想数値と決算数値における実績値との差異 (平成 27 年 7 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,398	百万円 180	百万円 191	百万円 123	円 銭 29.13
実績値(B)	3,335	307	321	219	51.97
増減額(B-A)	△62	127	129	96	
増減率(%)	△1.8	70.6	67.6	78.4	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 6 月期第 2 四半期)	3,133	267	274	170	41.21

【個別】

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,727	百万円 177	百万円 114	円 銭 26.99
実績値(B)	1,741	273	189	44.86
増減額(B-A)	13	95	75	
増減率(%)	0.8	53.8	66.2	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 6 月期第 2 四半期)	1,566	254	159	38.56

2. 差異が生じた理由

当第 2 四半期連結累計期間の連結業績における売上は、施設総合管理事業において修繕工事関連等の実施時期の延期が生じるなど、売上の一部計画遅れが発生したため前回発表予想を若干下回る結果となりました。利益におきましては、採用計画の遅れから人件費が計画を下回り、加えて、一部経費の執行時期が下期へずれ込んだことにより、前回発表予想を上回る結果となりました。

個別業績における売上は、新サービスの一部進捗遅れが生じているものの、社宅アウトソーシング事業の売上が順調に推移しました。一方で、利益につきましては、人件費等の経費の執行時期が下期へずれ込んだことにより、前回発表予想を上回る結果となりました。

なお、通期業績につきましては、人件費を含む経費等の発生が第 3 四半期以降に見込まれるため計画通りに推移するものと予想し、現時点において前回発表予想の変更はありません。

以上